

# PATENT COOPERATION TREATY

# PCT

## INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY (Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference P35143-P0	<b>FOR FURTHER ACTION</b>	See item 4 below
International application No. PCT/JP2004/009522	International filing date ( <i>day/month/year</i> ) 29 June 2004 (29.06.2004)	Priority date ( <i>day/month/year</i> ) 30 June 2003 (30.06.2003)
International Patent Classification (8th edition unless older edition indicated) See relevant information in Form PCT/ISA/237		
Applicant MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.		

1. This international preliminary report on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the International Searching Authority under Rule 44 *bis*.1(a).
2. This REPORT consists of a total of 4 sheets, including this cover sheet.  
  
In the attached sheets, any reference to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference to the international preliminary report on patentability (Chapter I) instead.

3. This report contains indications relating to the following items:

- |                                     |              |   |
|-------------------------------------|--------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | Box No. I    | Basis of the report   |
| <input type="checkbox"/>            | Box No. II   | Priority  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Box No. III  | Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability  |
| <input type="checkbox"/>            | Box No. IV   | Lack of unity of invention  |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Box No. V    | Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement |
| <input type="checkbox"/>            | Box No. VI   | Certain documents cited   |
| <input type="checkbox"/>            | Box No. VII  | Certain defects in the international application  |
| <input type="checkbox"/>            | Box No. VIII | Certain observations on the international application   |

4. The International Bureau will communicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but not, except where the applicant makes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority date (Rule 44bis .2).

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Date of issuance of this report 03 January 2006 (03.01.2006)
Facsimile No. +41 22 740 14 35	Authorized officer  <div style="text-align: center; font-weight: bold;">Yoshiko Kuwahara</div> Telephone No. +41 22 338 90 90

特許協力条約

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

出願人代理人  
奥田 誠司

あて名

〒 540-0038  
大阪府大阪市中央区内淡路町一丁目 3 番 6 号  
片岡ビル 2 階 奥田国際特許事務所

様

REC'D 07 OCT 2004

WIPO

PCT

PCT  
国際調査機関の見解書  
(法施行規則第40条の2)  
(PCT規則43の2.1)

発送日  
(日.月.年)

05.10.2004

出願人又は代理人  
の書類記号 P35143-P0

今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号  
PCT/J P 2 0 0 4 / 0 0 9 5 2 2

国際出願日  
(日.月.年) 29.06.2004

優先日  
(日.月.年) 30.06.2003

国際特許分類 (IPC)

Int Cl<sup>7</sup> H04N5/92, H04N5/93, G11B20/10, G11B27/10

出願人 (氏名又は名称)  
松下電器産業株式会社

1. この見解書は次の内容を含む。

- ☒ 第I欄 見解の基礎
- ☐ 第II欄 優先権
- ☒ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
- ☐ 第IV欄 発明の単一性の欠如
- ☒ 第V欄 PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- ☐ 第VI欄 ある種の引用文献
- ☐ 第VII欄 国際出願の不備
- ☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日から3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解書を作成した日

17.09.2004

名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)  
郵便番号100-8915  
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)  
酒井 朋広

5 C

8 9 3 5

電話番号 03-3581-1101 内線 3541

様式PCT/ISA/237 (表紙) (2004年1月)

BEST AVAILABLE COPY

## 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の作成

1. 次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につき、次の理由により審査しない。

☐ 国際出願全体

☒ 請求の範囲 6, 7, 14, 15

理由:

☐ この国際出願又は請求の範囲 \_\_\_\_\_ は、国際予備審査をすることを要しない次の事項を内容としている（具体的に記載すること）。

☒ 明細書、請求の範囲若しくは図面（次に示す部分）又は請求の範囲 6, 7, 14, 15 項 \_\_\_\_\_ の記載が、不明確であるため、見解を示すことができない（具体的に記載すること）。

過去に出力された（まだ出力されていない）映像データと関連付けられた識別情報をもつ「出力を停止した音声（データ）」と「出力した音声（データ）」は結局のところ同じ音声（データ）と認められるが、その違いが明確ではない。

（なぜ音声を停止し、同じ音声を出力するのか？単に映像を出力するにあたり、同じデータストリームの音声を用いるという意味なのか？また、出力を停止した音声と映像とは別々のストリームであるにも係わらず、なぜ関連した識別情報が付与されているのかも不明である。）

☐ 全部の請求の範囲又は請求の範囲 \_\_\_\_\_ が、明細書による十分な裏付けを欠くため、見解を示すことができない。

☒ 請求の範囲 6, 7, 14, 15 \_\_\_\_\_ について、国際調査報告が作成されていない。

☐ スクレオチド又はアミノ酸の配列表が、実施細則の附属書C（塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細書等の作成のためのガイドライン）に定める基準を、次の点で満たしていない。

書面による配列表が

- ☐ 提出されていない。
- ☐ 所定の基準を満たしていない。
- ☐ 提出されていない。
- ☐ 所定の基準を満たしていない。

コンピュータ読み取り可能な形式による配列表が

☐ コンピュータ読み取り可能な形式によるスクレオチド又はアミノ酸の配列表に関連するテーブルが、実施細則の附属書Cの2に定める技術的な要件を、次の点で満たしていない。

- ☐ 提出されていない。
- ☐ 所定の技術的な要件を満たしていない。

☐ 詳細については補充欄を参照すること。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、  
それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)

請求の範囲 1-5, 8, 9-13, 16  
請求の範囲

有  
無

進歩性 (IS)

請求の範囲 1-5, 8, 9-13, 16  
請求の範囲

有  
無

産業上の利用可能性 (IA)

請求の範囲 1-5, 8, 9-13, 16  
請求の範囲

有  
無

## 2. 文献及び説明

- ・文献1； J P 2003-87744 A (松下電器株式会社) 2003.03.20
- ・文献2； J P 2002-16880 A (ソニー株式会社) 2002.01.18
- ・文献3； J P 2002-199336 A (株式会社東芝) 2002.07.12

文献1ないし3には、「データストリームを連続して取得し、該データストリーム間にダミーデータを挿入し、該ダミーデータを検出して各データストリームに異なる識別情報を割り当てると同時に各データストリームの映像データ及び音声データに識別情報を関連付け、該関連付けられた映像データ及び音声データを時刻情報に基づいて出力する」ことの記載がない。